



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

2016.11.2(No.2889)
週報 No.16

基本を学び、地域と共に

第2560地区ガバナー／田中政春
会長／川瀬康裕
会長エレクト／小出子恵出(クラブ奉仕A)
副会長／松永一義(クラブ奉仕B)
幹事／関川博
S A A／明田川賢一
会計／浅野金治

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(～はshiftを押しながら“へ”のキーを
押してください)

- 本日の出席会員数:55名中40名
- 先々週出席率:81.13%

【ビジター】

- ・新潟万代RC 高橋優子さん

【先週のメイクアップ】

[10.27] 燕RCへ

- ・荻根澤隆雄さん、斎藤弘文さん、
- ・衛藤泰男さん、伊藤寛一さん、
- ・加藤紋次郎さん



2016～2017年度国際ロータリーのテーマ



会長挨拶

川瀬康裕 会長



本日は山本年度国際奉仕委員長 高橋優子様ようこそおいでくださいました。グローバル補助金プロジェクトへの協力に感謝の趣旨と聞いております。後ほどよろしくお願いたします。

今朝、本成寺の散歩をしていたら、生け垣や松の木の冬支度が始まっていました。7月に会長のお役目を受けてからあつという間に冬を向かえる頃になりました。先月の12日には、ガバナー公式訪問も無事終了しこれで任務の半分は終わったとは言われるところですが周年行事や地区での新たな役割をいただくことになりなかなかほっとすることができません。

今日は今年度の会長方針の実施状況についてお話しさせていただきます。会長方針は「地域で新しい友を作り、共に奉仕を楽しみましょう」とさせていただきます。また重点目標として ①60周年事業の成功 ②新しい友と出会う仕掛けを構築する ③ローターアクト地区大会への協力をあげました。

一番目の60周年行事は山田実行委員長、杉山、丸山副実行委員長のもとで、組織図の発表があり、ロードマップも提示され、各委員会がひらかれ、皆様のご協力いただき順調に滑りだしております。記念事業はすでに第一弾、子育て拠点施設「あそぼって」に絵本と遊具を寄付し、贈呈式も無事終了いたしました。寄贈するだけでなく読み聞かせも会員が行い

ました。この映像記録もとっていただきました。式典においてご紹介したいと考えております。引き続き11月19日にポプラ公園などの学校跡地に植樹が予定されておりますので皆様のご参加よろしく願いたします。

3番目に挙げたローターアクトの地区大会協力についても、会員が今年度9人から13人に増え元気の出たところで地区大会に向けて準備されています。クラブとしても協力したいと考えております。

さて年度早々のガバナーノミニー候補推薦作業などのため、今期の重点目標に掲げた3つのうちの2番目に挙げた「新しい友と出会う仕掛けを構築する」に着手出来ませんでした。活動を開始いたしましたので報告いたします。会員増強プロジェクトのメンバーは小林敬典職業分類委員長、山田富義会員増強委員長、渡辺勝利会員選考委員長、小林吾郎クラブ会報委員長、プロジェクトリーダーは私、サブリーダーは関川幹事です。このプロジェクトでは①職業分類、会員増強、会員選考の関連する三つの委員会に加えて広報担当のクラブ会報委員会と会長幹事があつまり戦略的会員増強に勤め、混沌としていた入会ルールを整備しなおしました。②三条商工会議所発行の「三条商工名鑑」を参照し、クラブの職業分類を新たに作り直しました。③ロータリー活動を広く市民に理解してもらえるようソーシャルネットワークの活用やホームページの刷新を開始し、多様性に富んだ未来のロータリアンとの出合いを図ることとすすでに着手しております。

会員の皆様には是非ご理解いただき今後のご協力もよろしく願いたします。

また最後に私の2018-2019年度2560地区のガバナー拝命が確定いたしました。そして地区幹事に関川博会員、地区財務委員に佐野勝榮会員を指名させていただきました。この席で皆様のご承認をうけたいとおもいます。(拍手あり)

ご承認ありがとうございました。

幹事報告

関川 博 幹事

◎田中ガバナー事務所より

「ガバナー月信11月号発行のお知らせ」

◎三条市青少年育成市民会議より

「第12回 私のメッセージ三条市小学生大会開催のご案内」

日 時 11月12日(土) 午前9:20~正午

会 場 三条市中央公民館 大ホール

ニコニコBOX

川瀬康裕会長

本成寺の冬囲いが始まりました。時の過ぎるのは早い。

60周年行事に協力します。

関川 博さん

明日の三条市表彰で川瀬会長が表彰されます。大変名誉な事にお祝い申し上げます。

斎藤弘文様、永きに渡り商工会会頭お疲れ様でした。

新潟万代RC高橋様歓迎いたします。

斎藤弘文さん

三条商工会議所の会頭を2期6年間務めさせていただきました。本当に皆様のご協力に感謝致します。本当にありがとうございます御座居ました。

山田富義さん

三条RC60周年のスローガン決定しました。

地域と共に60年

愛と感謝をこめて

世界に繋がり輪をつくりましょう

であります。

斎藤様、会頭6年間お疲れ様でした。

中條克俊さん

先週父を送りました。想像以上の喪失感で自分自身驚きました。皆様の温かいお心遣い頂き本当に感謝でいっぱいです。ありがとうございました。

丸山行彦さん

60周年が成功しますように。

杉山幸英さん

久しぶりの晴天です。60周年成功に御協力を。

小越憲泰さん

斎藤さん、2期6年間三条商工会議所の激務の会頭職を務められ誠にお疲れ様でした。

宮本信秋さん

斎藤さん、6年間会頭お疲れ様でした。

渡辺良一さん

仕事で早退いたします。

クラブフォーラムよろしく願致します。

斎藤さん、会頭ご苦労様でした！

船越良則さん

斎藤さん、会頭職お疲れ様でした。今後も変わらぬ御指導願いたします。

五十嵐博宣さん

斎藤さん、6年間会頭お疲れ様でした。

松永一義さん

斎藤さん、商工会議所会頭、本当にご苦労様でした。大変勉強させていただきました。

中村和彦さん

斎藤さん、会頭永い間ご苦勞様でした。これから心おだやかに酒が飲めますね！

五十嵐晋三さん

川瀬会長ご苦勞様です。

石橋育於さん

クラブフォーラムお疲れ様です。

明田川賢一さん

会長・幹事、クラブフォーラム運営御苦勞様です。

樺山 仁さん

いよいよ11月に入りました。冬の様子が進みます。本日のフォーラムよろしく御願います。

渡辺勝利さん

引っ越しました。

衛藤泰男さん

日本シリーズが終了しました。最終戦の前日広島からカチカチのカープファンがやって来て「広島はカープファンが多く、負けると悔しゅうてどうしようもないんじゃけー」といってました。広島でカープの悪口は厳禁です。

菊池 渉さん

久々の例会です。明日は「ごぼさま寄席」で金馬さん、11月13日は拙宅で金時さん。みなさんのおいでをお待ちしています。

西山徳芳さん、柳取崇之さん、米山智哉さん、伊藤寛一さん、中村信一さん、若槻八十彦さん、木村文夫さん、高橋 司さん

よいことがありました。

スマイルボックスに協力いたします。

11月2日分 ￥ 84,000
今年度累計 ￥ 733,000

クラブフォーラム開催

関川 博 幹事

ロータリークラブでは、クラブ内の各委員会が意見を述べ合う討論会を時として開催しておりますが、今回は当地区が抱える問題点を地区役員以外にも広く周知していただき、一人一人が積極的に参加していただく機会として、クラブ内で討論会（クラブフォーラム）を開催しました。



「卓 話」

第2560地区 2015-16年度 国際奉仕委員長
高橋 優子 様
(新潟万代ロータリークラブ)



2015-16年度グローバル補助金プロジェクト（人道的プロジェクト）

プロジェクト内容 タイ北東部の9病院に人工透析器 7台、生存兆候モニター 2台
除細動器 2台、超音波検査器及び胎児監視装置 1台を寄贈すると共に、
地元の人たちに腎臓病予防の教育をする

参加地区 第3350地区（タイセントラル）、第3340地区（タイ北東部）、
第5000地区（ハワイ）第2560地区（新潟）

参加クラブ 22クラブ（2560地区より 新潟万代、新潟南、新潟中央、三条、三条南）

総予算 約110,000ドル

第2560地区 5クラブ現金計5000ドル 地区補助金9700ドル WF12200ドル
(プロジェクト予算の約4分の1にあたる計26900ドルの負担をしました。)

贈呈式及び視察 2016年10月20、21日
タイ国東北部 ウボン・ラチャタニ郡
Amnat Charoen 病院 (Chanuman病院)
Warin Chamrap 病院 (Nam Khun病院)



タイ国北東部はタイの中でも最も貧しい農村部が多く、
主な産業は米、サトウキビ、ゴムなどの農作物だが収穫は
お天気に影響を受けやすい。

Amnat Charoen病院 ウボン・ラチャタニ郡最大
の病院にてChanuman病院関係者も参列のもと郡
知事主催の贈呈式



中央が知事、知事の左隣は
第3340地区2016-17年度ガバナー
左側はこの病院との連絡交渉等を担当する
Amnat Charoenロータリークラブのみなさん

Warin Chamrap 病院にて
Nam Khun病院も参加しての贈呈式



病院関係者、第3340地区ガバナー、Warin Chamrap
病院、Nam Khun病院との連絡交渉担当
Moon River ロータリークラブ、
MUANG WARINロータリークラブのみなさん

人工透析を受ける病室

1日に1台で2人～3人の透析をします。この透析器のおかげで遠く離れた病院まで人工透析を受けに行かなくても済むようになります。



透析器の脇に貼られたプレートには「再び生きる機会を与えられた」という文字とともにグローバル補助金プロジェクト番号、参加した国・地区・クラブ名 2015-16年度の会長・国際奉仕委員長(部門長)のお名前も彫られています。

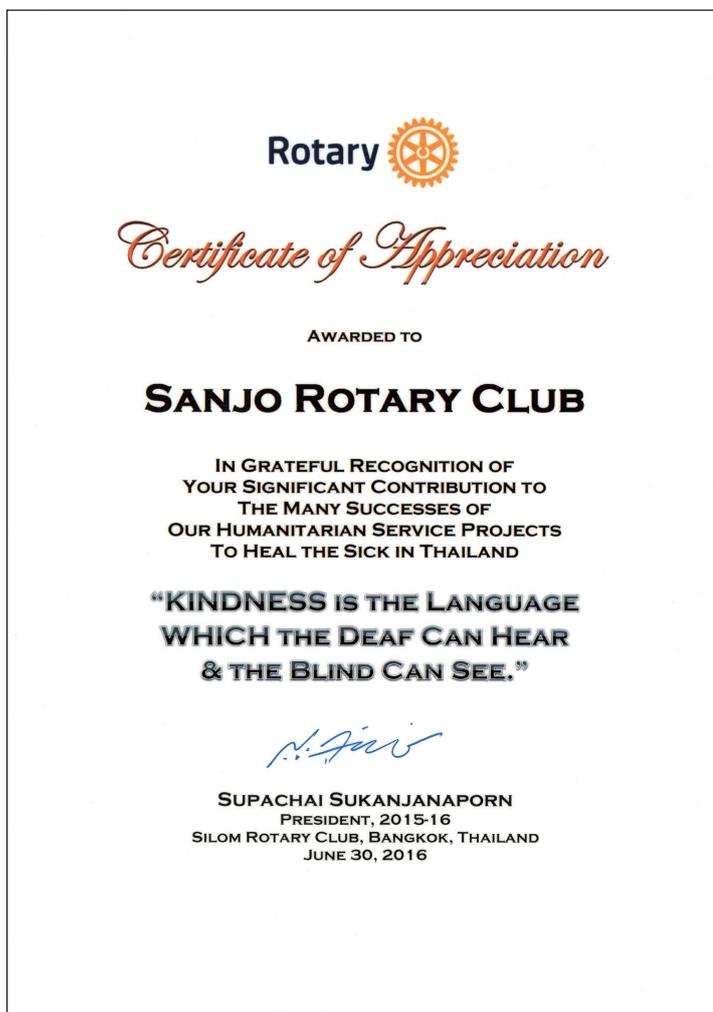


頂いた感謝状には

「タイで病に苦しむ人たちを助けるこの人道的奉仕活動が多くの成功を収めたのは、皆様の大きな貢献によるものです。」

“優しさとは耳の聞こえない人に聞こえ、目の見えない人に見る事のできる言葉である”と書いてあります。

皆様のご協力に心から感謝申し上げます。



次週例会 11月16日 「外部卓話」 田村優子様

次々週例会 11月23日 休会（勤労感謝の日）

